
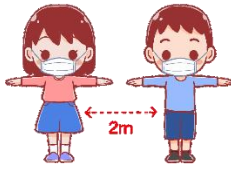
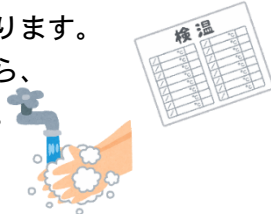






# 「新しい生活様式」に基づく学校生活の流れ

R3.10.26

令和3年11月1日以降の対応

佐倉市立印南小学校

	児童・生徒	教職員
登校	<p>○密接にならないよう、間隔をあけて歩きます。</p> <p>○基本的には、マスクを着用しますが、人との距離が十分とれば、マスクを外せます。</p> 	<p>○身体的距離の確保等について指導します。</p> 
学校に着いたら	<p>○昇降口等では、順番を守り、速やかに上履きに履き替えます。</p> <p>○密集にならないようにします。</p> <p>○教室に入る前に、担任の先生に健康観察カードを提出して、健康観察の点検を受けてから教室に入ります。</p> <p>○荷物を整理してから、まず手を洗います。</p> 	<p>○登校指導の中で、身体的距離の確保やマスクの確認をします。</p> <p>○健康観察カードを確認します。場合によっては家庭に連絡します。</p> <p>○水飲み場前での密集を避けるように指導します。</p> <p>➡適切な間隔を開けるようにポイントを打ち、蛇口から直接水を飲むことがないようにします。</p> 
朝の会	<p>○健康観察を行います。</p>	<p>○体調の確認を行い、体調不良の際には、保護者へ連絡し、管理職へ報告します</p>
授業中	<p>○下記の学習活動については、換気、身体的距離の確保や手洗いなどを行い、気を付けて取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏（実施する時は同じ向きで距離をあけるなど工夫します）</li> <li>・体育における密集する運動や接触を伴う運動</li> <li>・家庭科における調理実習 マスクの着用を徹底して、短時間で行う教材とします。また、調理したものは教室に運び、同じ向きで黙食をします。</li> </ul> <p>○上記以外の学習活動については、感染対策を実施しながら段階的に行います。</p> <p>○教材教具の貸し借りはしません。</p>	<p>○授業形態を配慮します。</p> <p>○学習環境・内容を配慮します。</p> <p>➡室内の換気に配慮して行います。</p> <p>➡共用の物の使い方を指導します。</p> <p>○家庭科の調理実習では、マスクを着用させ、共用の道具の使用方法について指導します。食べるときは、調理したものを教室に運び、同じ向きで黙食するよう指導します。</p> <p>○教室の入口と出口を表示し、一方通行となるようにします。</p> 
給食	<p>○衛生管理を徹底した上で、配膳は給食当番と担任が行います。</p> <p>○食事の前後は、必ず手洗いをします。</p> <p>○配膳時や食事中は、大きな声を出さないようにし、会話は控えます。</p> <p>○座席は、前向きのまま食事をとります。</p>	<p>○給食当番の衛生チェックを行います。</p> <p>➡マスク・白衣の着用、手洗いの確認をします。</p> <p>➡体調を確認し、不良の場合は当番を行わないように指導します。</p> 

<p>休み時間</p>	<p>○石けんで手洗いを行います。 ○換気をして教室内の空気を入れ替えます。 ○会話をしている際には、一定の距離を保ち、体を接触させるような遊びは控えます。 ○コロナ予防のための学校のルールを守りながら過ごします。</p> 	<p>○室内の空気が入れ替わるよう工夫して換気をします。</p>  <p>○トイレ・手洗い場の環境を確認します。 ○休み時間の過ごし方を見守り、体が接触するような遊びや活動を避けるよう声かけをします。 ○コロナ予防のための学校のルールを策定し、児童生徒が守るよう指導支援します。</p>
<p>清掃</p>	<p>○換気をしながら通常掃除で行います。 ○分散して清掃を行います。 ○トイレ清掃は、手袋を着用し、衛生面に気を付けて行います。 ○清掃後は石けんで手洗いを行います。</p> 	<p>○子供たちと一緒に活動します。 ○密集しないように場所、時間、人数について配慮します。 ○家庭用洗剤等を有効に活用し、特に大勢が触れる箇所は、水拭き後、消毒液等で拭きます。 ○終了後の手洗いの確認をします。</p> 
<p>帰りの会</p>	<p>○健康観察を行います。 ○異常があった場合は担任へ伝えます。</p>	<p>○体調の確認を行い、体調不良の際には、保護者へ連絡し、管理職へ報告します。</p>
<p>体育</p>	<p>○着替えの時は、会話はしません。 ○休憩中や活動後において、マスクを外して会話をすることはしません。</p>	<p>○密集しないよう、活動の形態を工夫します。 ○休憩中や活動後の子ども達の様子を確認します。</p> 
<p>下校</p>	<p>○密接にならないよう、間隔をあけて歩きます。 ○マスクを着用しますが、人との距離が十分とれれば、マスクを外せます。</p> 	<p>○身体的距離の確保について確認します。 →校門前、昇降口等で密集しないよう配慮します。</p> 
<p>全体を通して</p>	<p>○マスクについては、暑さや息苦しいと感じた時に自身の判断で外せます。 ○外した場合はしゃべらないように気をつけます。</p>	<p>○マスク着用は、臨機応変に対応します。児童生徒がマスクを自身の判断で外す場合は、私語等についての声掛けをします。</p>

※ 10月にお知らせした内容から変更・追加した部分は、赤字で示してあります。